

広島伝統文化の保存と継承及び 新たな表現方法の研究

芸術学部
デザイン工芸学科

教授 大塚 智嗣 otsuka tomotsugu

教員情報



キーワード

工芸、デザイン、漆、轆轤、木工、彫刻、インテリア、保存修復、環境問題

研究シーズの概要

宮島細工（宮島ろくろ）の技術保存、新たな商品研究
熊野筆（木軸）技術の新たな商品研究
広島産漆の復興

研究シーズの詳細

◆研究例◆

宮島特産品振興会、宮島細工協同組合との連携により宮島の新しいブランド商品や伝統技術の保存と継承を継続して行っている。卒業生や地元の青年を中心に技術伝統者や作家の育成にも取り組む



広島 BOX～メイド・イン・ひろしまギャラリー～展示作品
ろくろ漆器『参考展示品』（2018）広島県産業会館



広島産漆の育成と活用を目的とした研究として熊野筆の軸を請け負う業者との企画により商品の制作に取り組む。

漆の胎毛筆
広島漆再生プロジェクト・広島木軸

応用例・セールスポイント

漆を専門とした研究をしています。漆器や器のデザインを初め、インテリアなどを含めた空間演出、造形作品、そして文化財の調査、修復、復元などの様々な研究を行っています

- ◆伝統技術や文化を生かした新たな製品開発の提案
- ◆建築空間、室内空間における漆を用いた作品、インテリア、内装の提案
- ◆漆文化財調査、修復、復元等の研究

【問い合わせ先】 広島市立大学 地域共創センター 〒731-3194 広島市安佐南区大塚東 3-4-1（情報科学部棟別館 1F）
TEL:082-830-1764 / FAX:082-830-1555 / E-mail:ken-san@m.hiroshima-cu.ac.jp